

和医大総第 270 号
令和 7 年 1 月 6 日

関係各医科大学長
関係各大学医学部長
関係各機関の長

様

公立大学法人和歌山県立医科大学
医学部長 川 股 知之
(公 印 省 略)

先端医学研究所生体調節機構研究部（仮）担当教授候補者の推薦について（公募期間延長）

謹啓 時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、先端医学研究所生体調節機構研究部 改正 恒康教授が令和 7 年 3 月 31 日付けで定年退職いたしますので、その後任教授を選考することとなりましたが、この度公募期間を延長することといたしました。

今回公募する教授は、免疫学分野でご活躍いただける人材を希望いたします。

つきましては、ご繁忙中恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任の方がございましたら、下記要領によりご推薦いただきたくお願い申し上げます。

なお、選考に係る基本方針につきましては、裏面に記載しております。

また、本学の先端医学研究所には、令和 6 年 4 月時点において、既存の部門として、下記の研究部が置かれています。

分子病態解析研究部（担当：橋本 真一 教授）
難病発症機構研究部（担当：齋藤 伸一郎 教授）

記

1 応募要件

基本方針に合致し、博士の学位を有する方

2 提出書類

下記の（１）～（７）の書類各１部。（２）～（７）の電子データ及び（８）についてはスキャナー等で電子化し PDF ファイルで保存した記録媒体（CD, DVD, USB メモリ等）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| （１） 推薦書 | １部（別紙様式１） |
| （２） 履歴書 | １部（別紙様式２） |
| （３） 業績目録 | １部（別紙様式 3a～3g、3h-1、-2） |
| （４） 主要論文（１０編）の概要 | １部（別紙様式４） |
| （５） 研究の特色及び経過概要 | １部（別紙様式５） |
| （６） 教育実績の概要 | １部（別紙様式６） |
| （７） 今後の抱負 | １部（別紙様式７） |
| （８） 全英文論文（著書・原著・総説・その他） | 各１部 |

*本学HPにて様式をダウンロードできます。

<http://www.wakayama-med.ac.jp/saiyo/kyouinkoubo/index.html>

3 提出期限 令和 7 年 1 月 31 日（金）（午後 5 時 必着締切）

4 採用予定日 原則採用決定後、3 月以内

5 提出先 〒641-8509 和歌山市紀三井寺 8 1 1-1
和歌山県立医科大学事務局総務課人事班

- 6 その他 本学では任期制（再任可）、評価制を導入しております。
選考の過程で、御来学のうえ、御講演いただく場合がありますので、予め御承知お
きください。
受動喫煙防止措置のための取組の一環として、敷地内を原則禁煙としています。

（注）郵便物の表には「先端医学研究所生体調節機構研究部（仮）担当教授候補者応募書類在中」と朱
書きし、書留、レターパック又はゆうパック等で郵送願います。

なお、ご送付いただいた書類および記録媒体は返却いたしませんので、予めご了承ください。ご送
付いただいた書類等は教授候補者選考以外には一切使用いたしません。

+++++

先端医学研究所生体調節機構研究部（仮） 教授選考における基本方針

先端医学研究所の生体調節機構研究部の教授選考にあたっては、免
疫学に関して十分な見識と研究実績を有し、最先端の次世代テクノ
ロジーを用いて質の高い独創的な研究を展開でき、基礎・臨床の教
室と連携してトランスレーショナルリサーチを推進できる人物を求
めます。

選考においては、本学の基礎医学の研究・教育の充実という先端
医学研究所の設置趣旨をご理解いただき、ご自身の専門分野の最先
端研究だけではなく、講義や研究指導を通じた人材育成にも積極的
に参画していただけることなどを総合的に判断いたします。